

【活動報告】「出雲市周辺の古刹の庭の視察」

庭園文化研究分科会幹事 武田隆司

平成30年10月28日（日）晴天のもと、参加者9名で、出雲市周辺の寺院庭園3箇所、豪農屋敷の庭1箇所の計4箇所を視察しました。

願楽寺（出雲市）は、松平不昧も訪れたという庭で、出雲流庭園の特徴を持つ生垣越しに、遠く北山の山並みを借景として見事に取り込んだ庭でした。勝定寺（出雲市）は、明治時代の住職の尽力で作庭された庭で、「ツツジが見事な回遊式の前庭」、「築山式枯山水」や「池泉庭園」などの禅宗庭園の他、裏山にはシャクナゲ林も整備されるなど、季節ごとに見頃のある庭でした。また雲南市三刀屋の山麓にある峯寺の庭は、風土記掲載の伊我山を背景に出雲流独特の石灯ろうや飛び石を備えており、庭を見ながら精進料理をいただきました。最後に訪れた斐川の豪農屋敷（個人庭園）の庭は、これまで見てきた原鹿庭園や出雲文化伝承館の庭とはまた違ったパターンの庭園で、出雲流庭園の奥深さが感じられました。いずれの庭も丁寧に管理がなされた地域の財産といえます。

<願楽寺庭園> （出雲市白枝町 浄土真宗寺院）

平庭・枯山水・書院観賞式庭園、作庭時期：江戸末期頃、非公開）

見事な北山の借景



珪化木（樹木の化石）のつくばい



＜勝定寺＞ （出雲市馬木町 臨濟宗妙心寺派寺院）

前庭：平庭・枯山水・回遊式庭園 西庭：築山式枯山水・書院觀賞式庭園

南庭：平庭・池泉式・書院觀賞式庭園 作庭時期：明治時代、公開）



ツツジの名所 本堂の前庭

本堂西側の築山式枯山水の庭



本堂南の池泉庭園（心の字を表した池）

＜峯寺庭園＞ （雲南市三刀屋町給下 真言宗寺院）

平庭・枯山水・書院觀賞式庭園、作庭時期：江戸末期頃、公開）

出雲流の特徴を見せる枯山水の庭



庭を觀賞しながら頂いた精進料理



<E氏庭園> (出雲市斐川町 個人庭園)

平庭・枯山水・書院觀賞式庭園、作庭時期：明治後期頃、非公開)

出雲流豪農屋敷庭園の特徴を見せる枯山水の庭



珍しい3枚組の短冊石



出雲流では珍しい陰陽石の石組



立体的で力強い滝組や石組

